

令和 7 年度第 1 回地域連携推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所番号				
事業所名	NPO法人地域生活きたのセンターぱお			
今回の会議の対象となる共同生活住居 ※複数の共同生活住居を設置している場合に記載	・下宿屋つきさっぷ ・きたのハウス ・日勝ホーム ・つきさっぷ二番館 ・パーク18			
開催日時	令和 8 年 3 月 10 日	火 曜日	13:30	～ 15:00
開催場所	栄通プラザ			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考（欠席理由等）
※利用者・利用者家族・地域の関係者は必須参加者です。 ※福祉に知見のある人・経営に知見のある人はどちらか1名の参加が必須です。	利用者	1 名	名	
	利用者家族	1 名	名	
	地域の関係者	1 名	名	
	福祉に知見のある人	名	名	
	経営に知見のある人	名	名	
	事務局（施設職員）	4 名	名	

2. 議題内容

- ・NPO法人ばおグループホームの紹介（支援・食事・家賃・各グループホーム写真）
- ・グループホーム事業所概要
- ・グループホームばお入居者の現状グラフと入居者の1日の流れ
- ・入居者からグループホームについてのアンケート調査
- ・ばおグループホームの役割と意義
- ・ばおグループホームの支援・業務
- ・事業継続計画（BCP）
- ・虐待防止、事故、生活支援、技術・知識の向上のための研修内容
- ・NPO法人地域生活きたのセンターばお 経済状況

3. 構成員からの質問、要望、感想等

地域関係者から質問：夜間の支援はありますか？

A：職員の勤務時間、世話人の配置時間、朝の巡回などの説明。24時間365日連絡対応を行っている。

地域関係者から質問：入居者の生活についての内容で、休日に旅行に行くのはどのようにしているのですか？

利用者より説明：自分たちで行きたい場所を選びます。予定をたてるお手伝い旅行に行く準備や一緒に行く人との打ち合わせなどスタッフにお手伝いしてほしいところをお願いしている。

地域関係者から質問：建物が古いとお話がありましたが耐震基準は満たしていますか？

A：耐震基準は満たしています。室内のスプリンクラーはつけていません。自力で逃げられる人が入居しています。また、誤作動が起きるのも怖いからです。

4. その他

【課題について】

1人暮らしに移行する人が少ない。すみごちが良いと出て行く必要がなくなる。

様々な制約を感じると出ていこうとなるかもしれないが、ここは難しい。

入居年数が長いと減算と言う話題もでている。これからの対応に苦慮している。

